

令和5年度 少子化対策に関する県民意識調査 質問項目・選択肢

1. 結婚・家族形成に関する調査【独身者調査】

《スクリーニング(SC)》 ※事前に実施し、対象となるモニターを絞り込む

分類	問	質問項目	回答方法	選択数上限	選択肢
あなた自身について(属性) ※事前スクリーニングを想定	1	あなたの性別をお答えください。	選択	1	1.男性 2.女性 3.その他
	2	あなたの年齢をお答えください。 ※2~5のみを対象とする	選択	1	1.19歳以下 2.20~24歳 3.25~29歳 4.30~34歳 5.35~39歳 6.40~49歳 7.50~59歳 8.60~69歳 9.70歳以上
	3	あなたがお住まいの都道府県をお答えください。 ※1のみを対象とする	選択	1	1.群馬県 2.群馬県以外
	4	あなたがお住まいの市町村をお答えください。	選択	1	1.前橋市,2.高崎市,3.桐生市,4.伊勢崎市,5.太田市,6.沼田市,7.館林市,8.渋川市,9.藤岡市,10.富岡市,11.安中市,12.みどり市,13.榛東村,14.吉岡町,15.上野村,16.神流町,17.下仁田町,18.南牧村,19.甘楽町,20.中之条町,21.長野原町,22.嬭恋村,23.草津町,24.高山村,25.東吾妻町,26.片品村,27.川場村,28.昭和村,29.みなかみ町,30.玉村町,31.板倉町,32.明和町,33.千代田町,34.大泉町,35.邑楽町
	5	あなたの職業をお答えください。	選択	1	1.正規雇用者(正規) 2.非正規雇用者(パート・アルバイト・派遣等) 3.自営業(家族従業者含む) 4.学生 5.無職・家事 6.その他()
	6	あなたの年間収入を教えてください。	選択	1	1.収入なし 2.200万円未満 3.200万円~300万円未満 4.300万円~400万円未満 5.400万円~500万円未満 6.500万円以上
	7	あなたは現在結婚をしていますか。 ※3のみを対象とする	選択	1	1.結婚している (婚姻届の提出の有無は問わない) 2.結婚したが、死別または離婚している 3.結婚したことがない

《本調査(Q)》 ※以降は、スクリーニングで絞り込んだ対象者に対して実施する。

結婚に対する考えについて	1	あなたは将来結婚したいと思いますか。	選択	1	1.結婚したい 2.どちらかといえば結婚したい 3.どちらかといえば結婚したくない 4.結婚したくない
	2	結婚により得られるものは何だと思えますか。	選択	2	1.経済的な余裕 2.家族・子どもが持てる 3.精神的な安らぎ 4.家事の分担による負担軽減 5.人間としての成長 6.親からの独立 7.その他() 8.特にない 9.わからない
	3	【問1で「3.どちらかといえば結婚したくない」「4.結婚したくない」を選んだ方のみ御回答ください。】 「結婚したくない」と思う理由は何ですか。	選択	2	1.自由な時間が減るから 2.自由に使えるお金が減るから 3.家族を養う責任を負いたくないから 4.仕事に集中したいから 5.友人や実家と疎遠になるから 6.共同生活に不安があるから 7.特定の相手に束縛されたくないから 8.結婚相手を探すのが面倒だから 9.出産・子育てが不安だから 10.その他()
	4	結婚相手と知り合うきっかけとして期待するものはどのようなことですか。	選択	3	1.学校(高校以下) 2.学校(大学、大学院、専門学校) 3.学校以外のサークルや習い事 4.職場や仕事の関係 5.幼なじみ・隣人関係 6.地域の活動やボランティア活動 7.友人や兄弟姉妹を通じた紹介 8.見合い(親戚・上司の紹介も含む) 9.婚活イベント 10.マッチングアプリ 11.婚活サイト(マッチングアプリを除く) 12.SNS(マッチングアプリ、婚活サイトを除く) 13.結婚相談所 14.アルバイト先 15.街なかや旅先 16.その他() 17.特にない
	5	今の社会は結婚しやすい社会だと思いますか。	選択	1	1.結婚しやすい社会 2.結婚しにくい社会 3.どちらともいえない

分類	問	質問項目	回答方法	選択数上限	選択肢
	6	【問5で「2.結婚しにくい社会」を選んだ方のみにお聞きします。】その理由について、どのようにお考えですか。	選択	2	1.職場等での出会いの減少 2.お見合いなどの習慣の減少 3.若者が経済的に不安定 4.結婚により失われるものの増大 5.男女間の結婚観の相違 6.異性間のコミュニケーション能力の低下 7.必ずしも結婚する必要はないという社会的風潮 8.その他()
	7	結婚を希望する人に対して、行政が結婚を支援する施策を行うことについて、どのようにお考えですか。	選択	1	1.賛成 2.どちらかといえば賛成 3.どちらかといえば反対 4.反対 5.その他() 6.わからない
	8	【問7で「1.賛成」「2.どちらかといえば賛成」を選んだ方のみ伺います。】結婚にかかわる支援として、どのようなことを行政に期待しますか。	選択	2	1.出会いの場の提供(パーティーなどのイベント) 2.公的な結婚相談所の開設(1対1の紹介形式のもの) 3.出会いや結婚に必要な情報の提供 4.婚活に役立つセミナーの開催(交際術・マナー・ファッションなど) 5.社会全体で結婚を応援する機運づくり 6.新婚者向けの住宅補助など金銭的支援 7.その他()
妊娠・出産に対する考えについて	9	あなたは将来子どもを持ちたいですか。	選択	1	1.持ちたい 2.いなくてもよい 3.わからない
	10	【問9で「1. 持ちたい」を選んだ方のみ伺います。】あなたは将来子どもを何人持ちたいですか。	選択	1	1.1人 2.2人 3.3人 4.4人以上()人 5.まだ決めていない
	11	【問9で「1. 持ちたい」を選択した方に伺います。】子どもを1人以上持ちたいと思う理由は何ですか。	選択	2	1.結婚して子どもを持つことは自然なことだから 2.子どもを持つことで周囲から認められるから 3.子どもといると生活が楽しく心が豊かになるから 4.子どもは老後の支えになるから 5.子どもは将来の社会の支えになるから 6.子どもは夫婦関係を安定させるから 7.好きな人の子どもを持ちたいから 8.パートナーや親など周囲が望むから 9.その他()
	12	【問9で「1.持ちたい」を選択した方に伺います。】遅くとも女性が何歳になるまでに出産を迎えた方がよいと考えていますか。	選択	1	1.20歳未満 2.20～25歳未満 3.25～30歳未満 4.30～35歳未満 5.35～40歳未満 6.40～45歳未満 7.45歳以上
	13	【問9で「持ちたい」を選択した方に伺います。】あなたは結婚しないまま子どもを持ちたいと思いますか。	選択	1	1.持ちたい 2.持ちたくない 3.わからない
	14	【問13で「2.持ちたい」を選択した方に伺います。】「結婚しないまま子どもを持ちたい」と思う理由は何ですか。	選択	1	1.パートナーとの間に子どもは欲しいが、結婚する必要はない 2.子どもは欲しいが、パートナーは必要ない 3.その他()
	15	【問9で「2.いなくてもよい」を選択した方に伺います。】「いなくてもよい」と思う理由は何ですか。	選択	2	1.子どもが好きではないから 2.妊娠や出産に対して不安があるから 3.子育てに対して不安があるから 4.経済的に負担が大きいから 5.子どもに対する責任を負いたくないから 6.仕事と子育ての両立が難しいと思うから 7.自分やパートナーとの時間や生活を大切にしたいから 8.子どもを育てるのに社会環境が望ましくないから 9.その他()
	16	あなたは男女ともに年齢が高くなるほど妊娠の確率が低下することなど、妊娠と年齢の関係について知っていますか。	選択	1	1.知っている 2.聞いたことはあるが、よく知らない 3.知らない
	17	【問16で「知っている」と回答した方にお聞きします。】どのようにして知りましたか。	選択	全て	1.学校で 2.医師や看護師など医療従事者から 3.家族や友人から 4.テレビ、インターネット、雑誌などのメディアから 5.その他()
	18	あなたの身近な状況について、あてはまるものをお答えください。(質問項目に該当する相手がいない(いなかった)場合は、「4.あてはまらない(該当しない)」を選択してください。)	選択	1	【項目】 (1)赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(ある) (2)両親のような夫婦関係をうらやましく思う (3)結婚している周りの友人をみると、幸せそうだと思う 【選択肢】 1.あてはまる 2.どちらかといえばあてはまる 3.どちらかといえばあてはまらない 4.あてはまらない(該当しない)
19	妊娠・出産にかかる支援として、どのようなことを行政に期待しますか。	選択	3	1 妊婦健康診査の公費負担の充実 2 乳幼児健康診査等のサービスの充実 3 母親学級、両親学級等のサービスの充実 4 不妊治療費助成の充実 5 妊娠・出産に関する正しい知識の普及啓発 6 妊娠・出産に関して気軽に相談できる窓口の設置 7 ヘルパー派遣などの産前産後のサポート事業 8 産後の母子ケア事業(母子のデイケアやショートステイ) 9 出産前に育児の疑似体験ができる機会の提供 10 不育症への治療費助成の導入 11 その他() 12 特に期待するものはない	
20	あなたは、「ぐんま女性の健康・妊娠SOS相談センター※」を知っていますか。 ※身体の変化や妊娠に関することなど、女性の健康に関する悩みを助産師に電話やSNSで相談できる機関	選択	1	1.知っている 2.聞いたことはあるが、よく知らない 3.知らない	

分類	問	質問項目	回答方法	選択数上限	選択肢
	21	【問20で「1.知っている」と回答した方に伺います。】 どのようにして知りましたか。	選択	1	1.案内カード 2.ポスター 3.ホームページやSNS 4.その他()
子育てに対する考えについて	22	将来、子育てをする上で不安なことは何ですか。	選択	2	1.子育てするのが大変そう 2.子育てしながら仕事をするのが難しそう 3.配偶者の家事・子育てへの協力が期待できない 4.親の協力が期待できない 5.経済的にやっつけられるか 6.夫婦二人のための時間がとれない 7.自分のために使える時間やお金が減る 8.その他() 9.特になし
	23	【問1で「1.結婚したい」「2.どちらかといえば結婚したい」を選んだ方にお聞きます。】 あなたは、 <u>自分自身の仕事</u> と結婚・子育てについて、どのような希望がありますか。	選択	1	1.結婚しても、子どもは持たずに仕事を続けたい 2.結婚し、子どもが生まれても出産前と同様に仕事を続けたい 3.結婚し、子どもが生まれたら育児休業や時短勤務等の制度を活用して仕事を続けたい 4.結婚又は子どもが生まれたら一旦退職し、生活や子育てが落ち着いたら再び仕事を持ちたい 5.結婚又は子どもが生まれたら退職し、その後は仕事を持たず、家事や子育てに専念したい 6.その他() 7.わからない
	24	【問1で「1.結婚したい」「2.どちらかといえば結婚したい」を選んだ方にお聞きます。】 あなたは、 <u>将来のパートナー(配偶者)</u> の仕事と結婚・子育てについて、どのような希望がありますか。	選択	1	1.結婚しても、子どもは持たずに仕事を続けてもらいたい 2.結婚し、子どもが生まれても出産前と同様に仕事を続けてもらいたい 3.結婚し、子どもが生まれたら育児休業や時短勤務等の制度を活用して仕事を続けてもらいたい 4.結婚又は子どもが生まれたら一旦退職し、生活や子育てが落ち着いたら再び仕事を持ってもらいたい 5.結婚又は子どもが生まれたら退職し、その後は仕事を持たず、家事や子育てに専念してもらいたい 6.その他() 7.わからない
	25	あなたは、家庭内での家事、育児、看護、介護の分担について、どのように考えていますか。	選択	1	【項目】 (1) 家事(炊事、洗濯、掃除、買い物) (2) 育児 (3) 看護 (4) 介護 【選択肢】 1.主に男性 2.男女で分担 3.主に女性 4.その他()
少子化対策について	26	現在、日本は出生率が低下し、子どもの数が少なくなっていく「少子化」が進んでいます。少子化の要因はどのようなことだと思いますか。	選択	2	1.若者や子育て世代の経済的な不安定さ 2.出会いの機会の減少 3.仕事と子育ての両立の難しさ 4.家事・育児の負担が依然として女性に偏っている状況 5.子育ての孤立感や負担感 6.子育てや教育にかかる費用負担の増大 7.結婚や子育てに対する価値観の多様化 8.その他()
	27	次の各施策について、総合的にみて少子化対策としての重要度はどの程度だと思いますか。	選択	1	【項目】 (1)子育ての相談や情報交換など気軽に利用できる地域での子育て支援サービスの充実 (2)保育サービスの充実 (3)ぐんまちよい得キッズパスポート(ぐーちょきパスポート)など社会全体で結婚や子育てを応援する取組 (4)若い世代が子育てや家族の大切さに対する理解を深めるための取組 (5)少人数学級編制など学校における教育環境の整備 (6)家庭教育を支援するための取組 (7)住宅や公園整備など住環境の整備 (8)交通安全や防犯パトロールなど安全確保の取組 (9)小児医療体制の整備 (10)産科医療体制の整備 (11)不妊、不育症の相談体制の整備や治療費用の負担軽減など (12)児童虐待対策など要保護児童への取組 (13)家庭と仕事を両立できる雇用環境整備 (14)若者の経済的自立を支援する取組 (15)無料の学習支援や低所得層への給付制度など子どもの貧困対策の充実 (16)こども食堂などのこどもの居場所づくり推進の取組 (17)出産や子育てのステージに応じた経済的支援の強化 (18)若い世代の所得向上に向けた取組 (19)子育て家庭の産前・産後の心身の負担軽減を図る取組 (20)放課後児童クラブの充実や運営体制強化 (21)働き方改革や育児休業制度等の充実 (22)文化やスポーツを楽しむ場所の充実 【選択肢】 1.とても重要 2.重要 3.あまり重要でない 4.重要ではない 5.わからない

分類	問	質問項目	回答方法	選択数上限	選択肢
	28	現状の少子化対策の各施策の取組状況についてどう思いますか。	選択	1	<p>【項目】</p> <p>(1)子育ての相談や情報交換など気軽に利用できる地域での子育て支援サービスの充実</p> <p>(2)保育サービスの充実</p> <p>(3)ぐんまちよい得キッズパスポート(ぐーちょきパスポート)など社会全体で結婚や子育てを応援する取組</p> <p>(4)若い世代が子育てや家族の大切さに対する理解を深めるための取組</p> <p>(5)少人数学級編制など学校における教育環境の整備</p> <p>(6)家庭教育を支援するための取組</p> <p>(7)住宅や公園整備など住環境の整備</p> <p>(8)交通安全や防犯パトロールなど安全確保の取組</p> <p>(9)小児医療体制の整備</p> <p>(10)産科医療体制の整備</p> <p>(11)不妊、不育症の相談体制の整備や治療費用の負担軽減など</p> <p>(12)児童虐待対策など要保護児童への取組</p> <p>(13)家庭と仕事を両立できる雇用環境整備</p> <p>(14)若者の経済的自立を支援する取組</p> <p>(15)無料の学習支援や低所得層への給付制度など子どもの貧困対策の充実</p> <p>(16)こども食堂などのこどもの居場所づくり推進の取組</p> <p>(17)出産や子育てのステージに応じた経済的支援の強化</p> <p>(18)若い世代の所得向上に向けた取組</p> <p>(19)子育て家庭の産前・産後の心身の負担軽減を図る取組</p> <p>(20)放課後児童クラブの充実や運営体制強化</p> <p>(21)働き方改革や育児休業制度等の充実</p> <p>(22)文化やスポーツを楽しめる場所の充実</p> <p>【選択肢】</p> <p>1.充実している</p> <p>2.どちらかといえば充実している</p> <p>3.どちらかといえば不足している</p> <p>4.不足している</p>
	29	次の少子化対策関連の制度や事業についてご存知ですか。	選択	1	<p>【項目】</p> <p>(1)ファミリー・サポート・センター</p> <p>(2)ぐんまちよい得キッズパスポート(ぐーちょきパスポート)</p> <p>(3)ぐんま結婚応援パスポート(コンパス)</p> <p>(4)群馬県結婚・子育て応援ポータルサイト「ぐんまスマイルライフ」</p> <p>(5)少人数学級編制(ニューノーマルGUNMA CLASS PJ)</p> <p>(6)24時間子供SOSダイヤル</p> <p>(7)子ども教育・子育て相談</p> <p>(8)子ども医療電話相談(＃8000)</p> <p>(9)不妊・不育専門相談センター</p> <p>(10)児童相談所が行う子ども・保護者の電話(LINE・メール)相談(こどもホットライン24)</p> <p>(11)群馬県若者就職支援センター(ジョブカフェぐんま)</p> <p>(12)ぐんま男女共同参画センター</p> <p>(13)第3子以降3歳未満児保育料免除事業</p> <p>(14)子ども医療費の無料化</p> <p>【選択肢】</p> <p>1.知っている</p> <p>2.聞いたことがある</p> <p>3.知らない</p>
	30	あなたは少子化対策としてどのような経済的支援が必要だと思いますか。	選択	3	<p>1.結婚に対する経済的支援</p> <p>2.出産に対する経済的援助の充実</p> <p>3.育児休業中の所得保障の充実</p> <p>4.児童手当の拡充(支給対象年齢や金額の引上げ)</p> <p>5.低所得世帯に対する支援の拡充</p> <p>6.多子世帯に対する経済的負担の軽減</p> <p>7.子育て世帯に対する税制優遇</p> <p>8.幼稚園・保育所等の費用負担の軽減</p> <p>9.教育費の負担軽減</p> <p>10.子育て世帯の住宅取得に対する資金貸与や補助</p> <p>11.育児休業取得を促進する中小企業等への助成</p> <p>12.その他()</p>
	31	主に結婚、妊娠・出産、子育てや少子化対策について、行政の施策に対して自身の意見が反映されている実感がありますか。	選択	1	<p>1.ある</p> <p>2.ときどきある</p> <p>3.あまりない</p> <p>4.ほとんどない</p>
	32	結婚、妊娠・出産、子育てや少子化対策について、日頃お考えのことや行政に対する要望等がありましたらご自由にお書きください。(結婚支援、妊娠・出産支援、子育て支援に係る精神的支援など経済的支援以外の取組等)	記述	-	
子どもの未来について	33	将来の社会を支える子ども達の10年後、20年後の未来について、どのように思いますか。	選択	1	<p>1.希望が大きい</p> <p>2.どちらかといえば希望が大きい</p> <p>3.どちらかといえば不安が大きい</p> <p>4.不安が大きい</p>
	34	将来の社会を支える子ども達の10年後、20年後に不安があるとすれば、どんなことだと思いますか。	選択	3	<p>1.経済的な自立が困難な若者が増える(ひきこもり、ニートなど)</p> <p>2.ストレスが多く、精神疾患(うつなど)や自殺者が増える</p> <p>3.デジタル技術の発達により、仕事の量や質が変化する</p> <p>4.希望する仕事につけなかったり、リストラにあう可能性がある</p> <p>5.労働力不足により経済活動が衰退し、サービスの質・量が低下する</p> <p>6.技能や文化の担い手が減少し、地域の産業や伝統文化が衰退する</p> <p>7.結婚したくてもできない人が増える</p> <p>8.子どもが少なくなり、子育てや教育サービスの質・量が低下する</p> <p>9.貧困家庭が増加する</p> <p>10.ハラスメントが増え、働きにくい職場が増える(パワハラ、セクハラなど)</p> <p>11.年金、医療費、介護費用などの社会保障費の負担が増える</p> <p>12.輸入農畜産物の増加により自給率が低下したり、食の安全への不安が高まる</p> <p>13.犯罪の増加により、犯罪に巻き込まれる可能性が高まる</p> <p>14.災害や未知のウイルスによる感染症が発生する脅威がある</p> <p>15.地球温暖化による記録的猛暑や集中豪雨など、自然環境が悪化し、住みにくくなる</p> <p>16.近隣住民同士の関係の希薄化など、地域で暮らしにくくなる</p> <p>17.情報通信技術の発展等により、プライバシーが脅かされる</p> <p>18.その他()</p> <p>19.特にない</p> <p>20.わからない</p>